

## 議事録

会議名	金属・セラミックス技術委員会 (H18年度第2回)	主催者 電気学会
日時	平成18年10月4日(水)	場所 SRL 東雲(東京)
出席者	田中(ISTEC) 吉川(横国大) 樽谷(SRL) 一瀬(電中研) 石渡(東芝) 飯田(日立)	

### 【議事】

#### (1) 前回の議事録の確認

#### (2) 上部委員会報告

1) 上部委員会の報告事項はなかった。

2) H19年電気学会全国大会におけるシンポジウム登録に関して、申請締切り期日に制約もあったが当技術委員会としての対応を早めることの必要性が認識された。

#### (3) H18年A部門大会報告

8月21日から8月22日、熊本大学工学部で開催されたA部門大会に、当技術委員会からPRポスターが掲示された旨の報告がなされた。

#### (4) EINA及び電気学会誌協力執筆報告

1) EINA向け記事が事務局と技術委員長により執筆され、7月31日付け投稿した旨の報告がなされた。

2) 電気学会A部門誌(平成19年1月号)向け記事が事務局と技術委員長により執筆され、9月8日付け投稿した旨の報告がなされた。

#### (5) H18年度の研究会活動

##### 1) マグネティックス技術委員会との合同研究会

・ 当技術委員会から申請した2件の論文紹介がなされた。

・ 11月28日から11月29日の研究会に当技術委員会委員の参加はもとより、関係者への参加呼びかけの要請があった。

##### 2) 当技術委員会主催研究会(平成18年12月5日開催)

・ 現在申請論文数が1件であることが報告された。

・ 東京ガス(株)/田中、自動車研究所/石渡委員、産業技術総合研究所/三村幹事等に論文申請を分担して呼びかけることになった。

・ なお、電気学会に研究会のプログラム作成日程を確認したところ10月18日が限度との回答を得た。また、申請者は優秀論文賞を狙わなければ年齢制限はないこと及び4p-6pの論文執筆が条件であるとの指摘があった。

#### (6) H18長期ビジョンロードマップ

・ 事務局から、趣旨説明がなされた。

・ 当技術委員会として、交直変換素子材料、室温超電導材料及び一次及び二次

電池材料について、年次展開する事になった。

・川村元会長のメモ並びに技術委員会での意向に基づく原案を事務局して作成し、委員に諮った上、10月16日までに電気学会に提出する事になった。

(7) HP メンテナンス作業進捗

- ・樽谷委員から、HP メンテナンス作業進捗が報告された。
- ・日本語版はすでに更新作業が終了している旨の報告がなされた。
- ・英語版は現在作業中であり、今後内容充実を図りたい旨の報告がなされた。

(8) その他-次回日程など

次回12月開催で別途日程調整する事になった。

以上